

【令和2年度】 指定管理者評価シート

所 管 課	福祉部 地域福祉課
評価対象期間	令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日

令和2年度 指定管理者評価シート<1> 指定概要 (指定管理者によりご記入をお願いします。)

施設概要	名 称	川西市一の鳥居老人福祉センター
	所在地	兵庫県川西市長尾町6番17号
	設置目的	老人の健康の増進、教養の向上等を図る
利 用 料 金 制	<input checked="" type="radio"/> 非利用料金制 <input type="radio"/> 一部利用料金制 <input type="radio"/> 完全利用料金制	
指定管理者	名 称	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会
	所在地	兵庫県川西市火打1丁目12番16号
指定管理業務の内容	<p>指定管理の業務内容を明確に記入してください。</p> <p>(1)老人の生活相談に関すること。 (2)老人の健康相談に関すること。 (3)老人の教養の向上のための講習会、講演会等の開催に関すること。 (4)老人のレクリエーションのための便宜供与及び老人クラブ活動の推進に関すること。 (5)老人の機能回復訓練に関すること。 (6)施設使用の許可、その取り消し、その他のセンターの利用に関すること。 (7)施設及び付属設備の維持管理に関すること。 (8)その他、市長が必要と認める業務に関すること。</p>	
指定期間	平成29年4月1日 ~ 令和4年3月31日	

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市一の鳥居老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】	指定管理者一次評価 【市所管記入欄】	指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】			
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)				
1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】	A		A		1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】			
(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成	A		A		(1-1) 施設の設置目的である事業運営の達成			
法令や利用のルール、事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限に有効活用するとともに、施設の設置目的に沿った成果が得られたか。	A	老人福祉法や川西市条例に則り、老人の健康と教養の増進を図るために、健康に関する教室の開催、27グループの趣味の会への活動支援などを行い設置目的に沿った成果が得られました。	A	心身の健康増進を目的とした多様な趣味の会への活動支援、健康教室の開催など、施設の設置目的に応じた運営が行われています。	・新型コロナウイルス感染症への対策として、小さな部屋で活動していたグループについて、大きな部屋に変えて活動できるようにするなど、安心して活動できるような対策をとった。 ・入浴事業は、6月と10・11月に人数制限をした上で実施した。			
利用に係る登録方法や手続について、利用者に対し十分に周知を行い、適正な方法で行われたか。	A	施設利用について、丁寧に説明し、健康保険証や運転免許証などで本人確認を行い、適正な方法で登録手続きを行っています。	A	初回利用時に、公的な証明書による身分確認を行い利用者証を発行するなど、適切な運営が行われています。	意見なし。			
施設の設置目的に応じた効果的な営業や広報活動を行い、その結果、効果があったか。	A	主催事業については、川西市の広報紙に掲載することで、ほぼ募集定員の申し込みがありました。	A	利用者増につながるよう市の広報誌で積極的にPRし、施設の周知広報活動を行っています。	意見なし。			
< 課題 >	施設全体が老朽化しており、特に入浴設備において、経年劣化が激しく設備の更新が必要です。		入浴施設の老朽化が認められます。		入浴施設が老朽化している。			
< 改善内容 >	予算において設備の更新ができないため、修理を行いました。		入浴事業については、そのあり方の見直しについて検討を行います。		老朽化している入浴施設を含め今後の老人福祉施設のあり方について市で検討中である。			
(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況	A		A		(1-2) 施設の利用状況及び事業への参加状況			
施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。	A	個人利用者は、入浴利用者、スカイウエル(交流電圧電位治療器)や血圧測定、マッサージ機を利用されることで、健康の増進に繋がっています。 趣味の会は27グループあり、囲碁や将棋、絵手紙や和太鼓、カラオケやパソコンなど多種多様で、老人の健康の増進、教養の向上が図られました。	A	健康機器の設置や入浴を通じて、健康増進を図る場として機能しています。 さらに趣味の会の活動支援を通じて、利用者の教養向上を図る場として、有効に機能しています。	意見なし。			
施設の利用者や実施された事業への参加者数の増加、サービス利用者の利用回数の促進など創意工夫が図られたか。	A	利用者の関心が高い健康に関する内容で、「脳と身体の機能アップ体操」を3回開催し、利用者増に繋がるよう努力しました。	A	利用者の関心が高い講座を開催するなど、利用者増に向けた取り組みが図られています。	意見なし。			
< 課題 >	特に経年劣化が激しい入浴設備や空調設備が故障すると、入浴事業や自主事業、趣味の会活動などができなくなり、利用者が大幅に減ってしまいます。		設備の老朽化が課題です。		コロナ禍による利用者の減少			
< 改善内容 >	入浴設備や空調設備など施設の設備に関しては、更新や修理について、引き続き市と協議を行い進めます。 また、今後も利用者が求める内容の講座等を開催し、利用者増に努めます。		設備の更新等については、関係所管と協議しながら必要に応じて実施していきます。		コロナ禍であっても活動しやすいテーマ(例えば健康体操など)のグループを増やす取り組みが必要ではないか。			

A	優	良
B	良	好
C	課	題
D	含	要

施設名	川西市一の鳥居老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】			
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		
(1-3) 利用者の満足度	A		A		(1-3) 利用者の満足度	
利用者の満足度を把握するため、定期的にアンケート調査などを実施したか。	A	各講座の終了後にアンケートを実施し、利用者の満足度や意見をお聞きしました。	A	講座ごとにアンケートを実施するなど、利用者のニーズや意見を把握されています。	意見なし。	
利用者アンケート調査の結果から、施設利用者ニーズや満足度を把握し、事業の改善等が得られたか。	A	高齢者である利用者は、健康への関心が高くアンケートの調査から脳と身体の機能をアップする健康体操を開催しました。	A	アンケートを実施し利用者のニーズに沿った健康講座を実施するなど、利用者と思慮疎通を図りながら柔軟な対応が取れています。	意見なし。	
利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。	A	令和2年度、苦情はありませんでした。	A	今後においても苦情があった場合は迅速で十分な対応を行うとともに、職員間で情報共有をしてください。	意見なし。	
アンケート調査以外に、さまざまな手法で利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。	A	利用者の意見や要望をお聞きするために意見箱を設置しています。令和2年度、投函はありませんでした。また、職員一人一人が日頃から利用者へ積極的に声掛けを行い、意見や要望をお聞きしています。	A	日ごろから利用者との積極的なコミュニケーションを通じて意見や要望の把握に努められています。	意見なし。	
サービスの質を向上させるため具体的な取組みを行ったか。また、取組みの結果、どのような効果が得られたか。	A	施設は老朽化していますが、職員は常に施設内の美化に努めています。また、職員が、常に自然の花を施設内の方々に生けており、利用者から大変喜ばれています。	A	施設の老朽化が著しい中でも、利用者に快く利用していただけるよう、快適な環境整備に努められています。	意見なし。	
< 課題 >		新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、別館で活動されていた趣味の会を、密にならない広い場所に変更していただく必要がありました。また、センター主催の講座は、2階大広間で実施しており、2階へ上がるには階段しかないため、利用者にご不便と負担をかけています。		新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、利用者の安全面を第一に考え、今後も適切な対応をお願いします。	意見なし。	
< 改善内容 >		別館で活動されていた趣味の会を、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、広い場所である2階大広間に活動場所を変更していただきました。趣味の会の活動場所であり、主催事業を行う2階大広間に行くにはエレベーターなどの設置が必要です。設備の充実には、川西市と協議をしながら進めます。		設備の充実については、施設の全体的な老朽化も踏まえ、考えていく必要があります。	意見なし。	
2 効率性の向上に関する取組み 【効率性】	A		A		2 効率性の向上に関する取組み 【効率性】	
(2-1) 経費の節減	A		A		(2-1) 経費の節減	
施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みが行われ、その効果が得られたか。	A	支障の無いところの蛍光灯を間引きしています。職員が意識して、小まめに電気を消し、水道についても節水に努めました。また、空調機の温度設定を夏は28、冬は20にすることを利用者をお願いしています。新型コロナウイルスにより休館した場合は、清掃委託業務を休止し、経費の節減に努めました。	A	細かな点にも配慮され、光熱水費などの経費節減に努めています。利用者の特性に配慮しつつ、引き続き、無理のない範囲で経費の節減に努めてください。	意見なし。	
管理運営業務の遂行にあたり、業者発注や業務委託により行われる場合、適切な水準で行われ、経費が最小限となるような競争が行われたか。	A	業務委託や修理、物品購入については、見積もり合わせを行い、常に経費節減を意識して取り組んでいます。また、消耗品については、より安い業者を探して購入し節約に努めています。	A	可能な限り複数業者との相見積もりを行う等、経費節減に努め、適切な運営をしています。	意見なし。	
< 課題 >		施設は建築後45年が経過し、建物や設備など全体の老朽化が著しい状況です。安全面を一番に考え、設備の更新や修繕が必要です。		事業休止につながる突発的不具合が生じないよう、計画的に修繕等を実施する必要があります。	意見なし。	
< 改善内容 >		設備の更新や修繕については、川西市と協議をしながら計画的に実施します。		設備の更新等については、関係所管と協議しながら必要に応じて実施していきます。	意見なし。	

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市一の鳥居老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】			
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		
(2-2) 収入の増加	評価なし		評価なし		(2-2) 収入の増加	
収入を増加させるための具体的な方法の検討や取り組みを行ったか。						
収入の増加など取り組みの効果は得られたか。						
< 課 題 >						
< 改善内容 >						
(2-3) 収支のバランスなど	評価なし		評価なし		(2-3) 収支のバランスなど	
収支のバランスは、適切であったか。						
費用対効果を考えながら、経費の効果的で効率的な執行が行われたか。						
収支の内容に不適切な点はなかったか。						
< 課 題 >						
< 改善内容 >						
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み(適正性)	A		A		3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み(適正性)	
(3-1) 管理運営の実施状況	A		A		(3-1) 管理運営の実施状況	
法令や市等の指導に基づき、施設の管理運営に、適切な人員配置をされていたか。	A	施設長は、再雇用職員です。指導員1人と事務員1人は臨時職員で、合計3名の職員で管理運営を行っています。	A	利用者にとって満足度が得られる施設運営を図るため、引き続き適正な人員配置をお願いします。	意見なし。	
法令や市等の指導に基づき、業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。	A	会計処理が適正に行えるよう、社協本部が行う経理研修会に参加し、日頃の業務に活かしました。	A	業務改善につながる研修に積極的に参加しています。	意見なし。	
経費の節減やサービス提供の質など、管理運営が適切に行われていたか。	A	職員が修理可能な修理は、できる限り職員が行うなど経費の節減を行いました。また、業者に依頼する場合も、相見積もりをとり安価な業者を選定しました。職員が常に意識し、光熱水費の節減に努めました。	A	修繕にあたっては、極力複数業者から見積もりを取るなど、適切に実施しています。また、設備を使用する際は、利用者の協力も得ながら光熱水費の節減に取り組んでいます。	意見なし。	
施設の良好な管理運営を進めるため、新たな取り組みについて、指定管理者自ら提案・検討を進め、実施されたか。	A	新型コロナウイルス感染拡大防止対策をするため、趣味の会の代表者に集まっていたが、活動人数によって、活動場所や時間などの変更を依頼するための説明会を開催しました。	A	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴う施設利用の変更について、利用者向けに説明会を開催するなど、丁寧に対応されています。	意見なし。	
< 課 題 >		センターの敷地内には、桜などの樹木が多く植えられ、その管理が課題となっています。台風などによって枯れ枝が落下したり、電線に架かりそうになっています。	特になし。		意見なし。	
< 改善内容 >		危険な状態の樹木については、川西市と協議しながら伐採します。	特になし。		意見なし。	

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市一の鳥居老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】
区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】			
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		
(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など	A		A		(3-2) 法令順守、個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など	
法令に沿った適正な事業の実施を行うだけでなく、チェック体制などの整備や機能をさせているか。	A	センター初回利用時には、運転免許証や健康保険証で本人確認を行い登録していただいています。 社会福祉協議会本部の内部監査の指摘事項を職員間でも共有し改善に努めています。	A	初回利用時に身分証などで本人確認を実施するなど、適切な手続きがとられています。また、内部監査の内容も職員間で情報共有を行うなど、業務改善に努めています。	意見なし。	
施設利用者の個人情報保護などの取扱いが適切に行われているか。	A	個人情報は鍵のかかる保管庫に入れ、持ち出し禁止にし、適切に取り扱っています。	A	個人情報を鍵付きの保管庫に入れており、適切に取り扱っています。	意見なし。	
日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されているか。	A	センター内の通路などには、転倒防止のため物を置かないように注意しています。 玄関には、靴の履き替え用の椅子を置き、転倒を防止するようにしています。 また、食中毒や熱中症予防のポスターをセンター内に掲示し注意喚起を行っています。	A	利用者が高齢者であるため、大きな事故が発生する前に、予防的に措置を講じたり注意喚起をするなど、事故防止に努められています。	意見なし。	
防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であるか。	A	センター閉館後や休日の警備は、アルソックに機械警備を委託をしています。 また、火災避難訓練を年2回実施し、安全対策に努めています。	A	防犯対策として警備会社に業務委託したり、防火訓練を年2回行うなど、有事に備えた危機管理体制を敷いています。	意見なし。	
事故発生時や非常災害時の対応についてマニュアルを作成するなど適切な対応ができるように整備しているか。	A	事故発生時のマニュアルや感染予防マニュアルなどを作成し、職員間で共有しています。	A	緊急事態に備えてマニュアルを作成しており、非常時に適切な対応ができるような仕組みが整備されています。	意見なし。	
利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮したか。	A	センターを正しく利用されているか、職員が館内を巡回しています。センター内には、施設利用に関する注意等をわかりやすく掲示しています。また、防犯カメラを設置し、センターの敷地内の安全を確認しています。	A	職員による施設内巡回等により、適切な施設利用の注意喚起に努められています。	意見なし。	
利用者が限定される施設では、利用者の選定を公平かつ適切に実施したか。		非該当		非該当	意見なし。	
< 課 題 >	高齢者施設であるため、認知機能の低下が感じられる利用者もあられることから、トラブルなどにならないよう見守りが必要です。 また、入浴事業を行っていることから、緊急時の対応について研修を繰り返し行うことが必要です。		入浴中の事故は重大な事態を招くことが予想されるため、日頃から緊急時の対応について研修を繰り返し行い、リスクに備える必要があります。		意見なし。	
< 改善内容 >	認知症に関する研修や緊急時の救急法など、市や外部で行われる研修を全職員が継続的に受講するように努め、対応能力を高めます。		今後も緊急時の救急法などの研修を全職員が継続的に受講するように努め、リスク管理に努めてください。		意見なし。	

A	優 良
B	良 好
C	課 題 含
D	要 改 善

施設名	川西市一の鳥居老人福祉センター	管理者	社会福祉法人 川西市社会福祉協議会	所管課	福祉部 地域福祉課	
区分	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】	
評価項目及びポイント	評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)		評価レベル	なぜその評価に至ったか(説明)	
総合評価	指定管理者自己評価結果 【指定管理者記入欄】		指定管理者一次評価 【市所管記入欄】		指定管理者二次評価 【外部評価者記入欄】	
評価ランク	A			A		
・評価できる内容	<p>昨年度も利用者から大変好評であった「脳と身体の機能アップ体操」を開催し、心身の健康維持に繋がりました。</p> <p>スカイウエル(交流電圧電位治療器)や血圧測定、マッサージ機を利用されることで、健康の増進に役立っています。</p>		<p>利用者アンケートを活用しニーズの高かった講座を実施するなど、参加者を増やすための取り組みに努められています。</p>		意見なし。	
・令和2年度に改善した内容	<p>ボイラー室の給湯配管の修理や施設内漏水工事、別館の長尺シートの修理や敷地東側水路面のブロック修理など多くの修理等を行いました。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、趣味の会の部屋の使用時間と使用場所の変更について、代表者会議を開いて説明しました。</p> <p>市と気象警報における閉館などについて調整し、対応が決定しました。</p>		<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴う施設利用の変更について、利用者向けに説明会を開催するなど、丁寧に対応されていました。</p>		意見なし。	
・令和2年度に改善したことによる効果	<p>老朽化した施設内の設備の根本的な改善には至っていませんが、不具合の箇所を修理することで安全、安心して施設利用をしていただけました。</p> <p>趣味の会のグループの代表者説明会を行ったことで、趣味の会が譲り合い時間と場所の調整が行えたため、概ね納得していただけたことです。そして、各グループが活動人数制限することなく、参加者全員で活動を継続することができました。</p> <p>気象警報における閉館などの対応が決定したため、趣味の会の登録グループへ郵送したり館内に掲示するなど周知し、利用者が閉館について問合せをする負担も減らすことができました。また、警報時の職員体制も明確になり、対応が円滑に行われるようになります。</p>		<p>今後も修繕が必要な箇所については、適宜修繕を行い、利用者の利便性の向上に努めてください。</p> <p>また、施設の利用方法や、荒天時の施設の対応について、必要に応じて説明会を開催するなど、利用者への丁寧な説明に努めてください。</p>		意見なし。	
・問題があり次年度以降改善が必要な点	<p>建物全体、そして設備の老朽化が著しく、特に入浴設備の配管の修理(更新)が必要です。</p> <p>修繕等の不具合が出てきてから対応しているので、修理に時間がかかるなど、予算の関係もありますが、修繕箇所が出ないよう事前に修繕等を行う必要があります。</p>		<p>今後も、設備等の老朽化による修繕必要箇所の把握に努めてください。</p>		意見なし。	
・改善方法とその時期	<p>市と事前に協議を行い、更新や修理、修繕をできるだけ早めに行うことが、入浴事業中止などの期間が短くなり、利用者へ迷惑をかける期間も軽減されます。</p>		<p>設備の更新等については、関係所管と協議しながら必要に応じて実施していきます。</p>		意見なし。	

【記入上の留意点】

(1) 指定管理者は、自己評価記入欄に、市所管課は、一次評価記入欄に評価を記入いただきますようお願いいたします。

(2) 水色の表観覧にはドロップダウンで評価(A、B、C、D)が選択できます。評価欄の濃淡ピンク色の部分は、水色の部分に評価を入力すると自動的に総合評価が表示されます。